



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月13日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社タカチホ
コード番号 8225 URL <https://kk-takachiho.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保田 一臣
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 寺島 千博 TEL 026-221-6677
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,566	24.2	195	57.9	196	58.4	152	58.5
2025年3月期第1四半期	2,067	1.6	123	△5.9	124	△5.5	96	△12.4

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 154百万円 (60.2%) 2025年3月期第1四半期 96百万円 (△13.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	218.79	—
2025年3月期第1四半期	149.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	4,857	2,373	48.9	3,410.62
2025年3月期	4,288	2,253	52.6	3,238.76

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 2,373百万円 2025年3月期 2,253百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,200	7.8	460	5.2	450	3.1	315	2.1	452.64

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	727,500株	2025年3月期	727,500株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	31,705株	2025年3月期	31,582株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	695,825株	2025年3月期1Q	642,546株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境が緩やかに拡大しインバウンド需要も増加基調で推移しました。

一方で原材料価格およびエネルギーコストの高止まりや米国の通商政策の転換による景気動向への影響、観光事業においては慢性的な労働力不足と人的コストの上昇など、先行きの不透明な状況が続いております。

このような経済情勢のなかで当社グループといたしましては、「革新－変革に向けた事業再構築－」をスローガンに掲げ、生産性向上のための人的投資、ブランド力向上と商品開発への投資による販売強化、組織力強化と業務の効率化による収益力強化に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,566百万円（前年同四半期比24.2%増）、営業利益は195百万円（前年同四半期比57.9%増）、経常利益は196百万円（前年同四半期比58.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は152百万円（前年同四半期比58.5%増）となりました。

セグメント別業績は次のとおりであります。

①みやげ卸売事業

みやげ卸売事業は、ブランド力向上と商品開発への投資による販売強化をはかり、積極的な商品展開としてIPビジネスへの取り組みを行った他、特需として大阪・関西万博への商品供給などにより、売上高は2,157百万円（前年同四半期比36.1%増）となり、営業利益は229百万円（前年同四半期比56.1%増）となりました。

②みやげ小売事業

みやげ小売事業は、観光需要の緩やかな増加を受け順調に推移しましたが、一部店舗の賃借契約満了による閉店の影響により、売上高は156百万円（前年同四半期比27.6%減）となり、営業利益は8百万円（前年同四半期比54.9%減）となりました。

③みやげ製造事業

みやげ製造事業は、物価上昇による原材料価格およびエネルギーコスト高止まりの影響を受けましたが、順調に価格転嫁が出来たこと、また、特需として大阪・関西万博への製品供給により生産効率が高まったことなどにより、売上高は74百万円（前年同四半期比83.6%増）となり、営業利益は27百万円（前年同四半期比238.5%増）となりました。

④温浴施設事業

温浴施設事業は、熱波イベントやヨガ教室を積極的に開催し来客数は増加しましたが、水道光熱費等の上昇が上回り、売上高は73百万円（前年同四半期比2.0%増）となり、営業利益は4百万円（前年同四半期比3.5%減）となりました。

⑤不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、長野市内の「ショッピングタウンあおぞら」のテナント管理を中心に営んでおります。景気の緩やかな拡大によりテナントの入居は安定推移しましたが、一部テナントの設備修繕を実施したことにより、賃料収入は36百万円（前年同四半期比1.1%減）となり、営業利益は12百万円（前年同四半期比9.3%減）となりました。

⑥アウトドア用品事業

アウトドア用品事業は、一部店舗の賃借契約満了による閉店の影響があったものの、需要に合わせ商品構成を見直し値引き販売を抑えた結果、売上高は59百万円（前年同四半期比43.6%減）となり、営業利益は3百万円（前年同四半期比76.5%増）となりました。

⑦その他事業

その他事業は、飲食店の運営が含まれます。テイクアウト商品の取り扱いを終了したほか、原材料価格およびエネルギーコスト高止まりから価格改定したものの来客数が減少し、売上高は9百万円（前年同四半期比18.6%減）となり、営業損益は3百万円の営業損失（前年同四半期は2百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,779百万円となり、前連結会計年度末に比べ587百万円(26.8%)増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が397百万円、商品及び製品が118百万円、それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は2,078百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円(0.9%)減少いたしました。これは主に敷金及び保証金が4百万円、繰延税金資産等により投資その他の資産のその他が5百万円、それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、4,857百万円となり、前連結会計年度末に比べ568百万円(13.3%)増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,528百万円となり、前連結会計年度末に比べ516百万円(51.0%)増加いたしました。これは主に短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は955百万円となり、前連結会計年度末に比べ66百万円(6.5%)減少いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、2,484百万円となり、前連結会計年度末に比べ449百万円(22.1%)増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2,373百万円となり、前連結会計年度末に比べ119百万円(5.3%)増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益152百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は48.85%(前連結会計年度末は52.56%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月13日開示の2025年3月期決算発表時と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	929,651	1,009,680
受取手形及び売掛金	714,906	1,112,750
商品及び製品	436,536	555,361
原材料及び貯蔵品	52,557	55,305
その他	59,054	46,312
貸倒引当金	△1,241	—
流動資産合計	2,191,464	2,779,410
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	522,432	520,117
土地	902,820	902,820
その他（純額）	97,093	93,252
有形固定資産合計	1,522,345	1,516,189
無形固定資産	147,082	144,170
投資その他の資産		
敷金及び保証金	92,189	87,776
その他	344,554	338,859
貸倒引当金	△9,036	△8,923
投資その他の資産合計	427,707	417,711
固定資産合計	2,097,135	2,078,071
資産合計	4,288,600	4,857,482
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	421,022	559,143
短期借入金	257,244	557,244
未払法人税等	46,730	41,023
賞与引当金	55,318	84,743
契約負債	13,346	13,058
その他	218,981	273,689
流動負債合計	1,012,643	1,528,903
固定負債		
長期借入金	717,069	652,630
資産除去債務	97,545	97,897
その他	207,431	204,956
固定負債合計	1,022,045	955,484
負債合計	2,034,688	2,484,387

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	747,563	747,563
利益剰余金	553,491	670,935
自己株式	△62,002	△62,386
株主資本合計	2,239,052	2,356,112
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,858	16,982
その他の包括利益累計額合計	14,858	16,982
純資産合計	2,253,911	2,373,094
負債純資産合計	4,288,600	4,857,482

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,067,085	2,566,379
売上原価	1,494,031	1,796,193
売上総利益	573,053	770,185
販売費及び一般管理費	449,101	574,456
営業利益	123,952	195,729
営業外収益		
受取利息	12	14
受取配当金	447	880
受取事務手数料	170	106
受取手数料	1,171	1,037
その他	704	819
営業外収益合計	2,505	2,858
営業外費用		
支払利息	1,984	1,553
その他	326	329
営業外費用合計	2,311	1,882
経常利益	124,147	196,705
税金等調整前四半期純利益	124,147	196,705
法人税、住民税及び事業税	24,003	36,419
法人税等調整額	4,119	8,046
法人税等合計	28,122	44,465
四半期純利益	96,024	152,239
親会社株主に帰属する四半期純利益	96,024	152,239

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	96,024	152,239
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	302	2,123
その他の包括利益合計	302	2,123
四半期包括利益	96,327	154,363
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	96,327	154,363
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	20,060千円	21,953千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント							その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事業	みやげ 製造事業	温浴 施設事業	不動産 賃貸事業	アウトドア 用品事業	計				
売上高											
顧客との契約 から生じる収益	1,585,616	215,802	40,424	71,887	—	104,823	2,018,554	11,427	2,029,981	—	2,029,981
その他の収益	—	—	—	—	37,103	—	37,103	—	37,103	—	37,103
外部顧客への 売上高	1,585,616	215,802	40,424	71,887	37,103	104,823	2,055,657	11,427	2,067,085	—	2,067,085
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	16,903	—	65,853	—	7,200	—	89,957	39,855	129,812	△129,812	—
計	1,602,519	215,802	106,278	71,887	44,303	104,823	2,145,615	51,282	2,196,897	△129,812	2,067,085
セグメント利益 又は損失(△)	147,010	18,661	8,242	5,014	13,918	1,923	194,771	△2,480	192,291	△68,339	123,952

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事業	みやげ 製造事業	温浴 施設事業	不動産 賃貸事業	アウトドア 用品事業	計				
売上高											
顧客との契約 から生じる収益	2,157,451	156,209	74,219	73,346	—	59,155	2,520,382	9,304	2,529,686	—	2,529,686
その他の収益	—	—	—	—	36,692	—	36,692	—	36,692	—	36,692
外部顧客への 売上高	2,157,451	156,209	74,219	73,346	36,692	59,155	2,557,075	9,304	2,566,379	—	2,566,379
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	16,616	—	100,665	—	7,200	—	124,482	34,314	158,797	△158,797	—
計	2,174,068	156,209	174,884	73,346	43,892	59,155	2,681,557	43,619	2,725,176	△158,797	2,566,379
セグメント利益 又は損失 (△)	229,489	8,423	27,903	4,841	12,623	3,396	286,677	△3,106	283,570	△87,841	195,729

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。